

守れていますか 交通ルール 守れますか 大切な命

テレビや新聞で交通事故のことが報道されているのを見て、「最近事故が多いな」、「ケガをした人がかわいそうだな」、「なんで事故なんて起こしたんだ」と客観的に思っているかたも多いのではないのでしょうか？
車を運転する以上、事故に遭わない・事故を起こさない確率は0%ではありません。すべての人が被害者または加害者になる可能性があるのです。ハンドルを握るとき、ハンドル以外にあなたの手に握られている大切なものをしっかり認識し、事故を起こさないために気を付けなければいけないかこの機会に考えてみましょう。

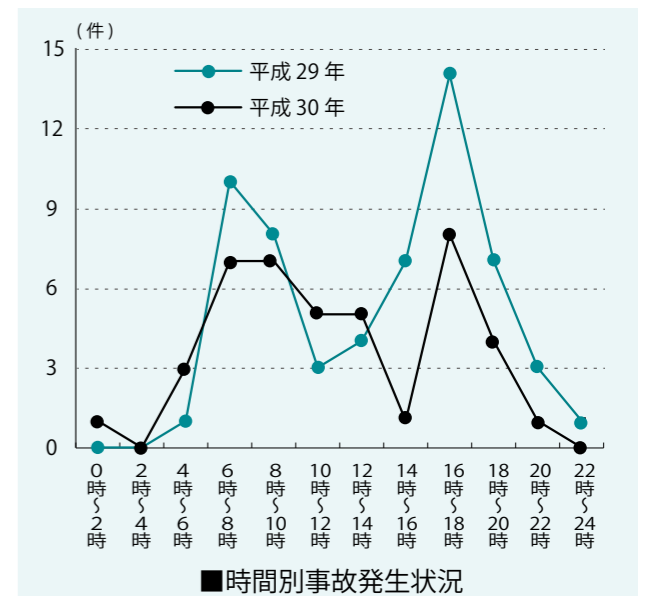
108件の事故が発生

美里町では、1月1日~5月31日までの間に108件の交通事故が発生しています。その内訳は人身事故が10件、物損事故が98件となっています。幸い死亡事故は0件(5月31日現在)ですが、物損事故においては、前年の75件を上回っている状況です。
これらの事故は、運転手の前方不注意や安全確認不足によるものがほとんどです。大半の事故は意識を高く持つことで未然に防ぐことができるのではないのでしょうか。

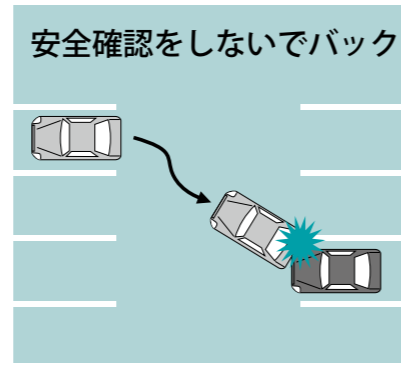


通勤時間帯(朝・夕)に 多く発生する交通事故!!

交通事故は、朝・夕の時間帯に多く発生しています。通勤時間帯のため、車や自転車などで移動する人が多いのが原因のひとつです。しかし、大きな原因は、朝は先を急ぐ車が多く、抜け道や脇道をスピードを出して走り抜けるなど心に余裕がないこと、夕方は日没時間を迎えるにつれて徐々に視界が悪くなり、自動車や自転車、歩行者などの発見がお互いに遅れたり、距離や速度が分かりにくくなるためです。
朝は心と時間にも余裕を持ち、夕方は早めのライト点灯と反射材などの使用で交通事故を防止しましょう。



駐車場内での 事故防止を!!

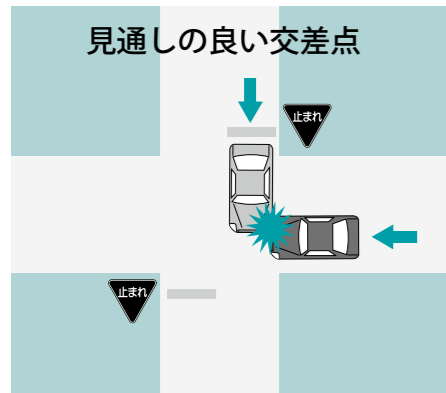


駐車場内では、駐車スペースを探すことに気を取られたり、「早く停めたい」、「早く出たい」という気の焦りから事故を起こしてしまうことが多いようです。駐車場内では焦らず慌てず次の防衛運転を必ず実施しながら移動しましょう!!
◎バックする際は、すぐに発車しない。
◎必ず後ろと左右を確認する。
◎駐車場内は、すぐに止まれる速度で走る。
◎危険を感じたらクラクションなどで知らせる。

駐車場内では、ブレーキをいつでも踏み込める準備をして、クリープ現象でゆっくり移動するように心がけましょう。

見通しの良い 交差点での 交通事故防止を!!

見通しの良い交差点での交通事故が多発しています。「止まれ」の標識があるところでは、停止線の直前で必ず一時停止をしましょう。
また、交差点で自分が走っている道路が優先であったとしても「ここで車が、子どもが、自転車がでてきたら」という想像力を働かせ減速しながら左右の安全確認をして進行しましょう。
町内には「止まれ」の標識がない交差点もあります。そのような交差点では「減速」・「安全確認」・「左側優先」という意識を持って進行しましょう。



STOP! あおり運転

心と車のコントロールを!!

車を運転していて、前の車のスピードが遅くてイライラしたり、急な割り込みをされて「ムツ」としたことがあるかたは多いのではないのでしょうか。
そんな時に、「まあいいか」と思えず、感情的になり、左記のような相手の運転を妨げる行為(あおり運転)を行ってしまうと、相手と自らの人生を壊してしまう取り返しのつかない重大な事故や事件に発展してしまう恐れがあります。
心のコントロールができないと、車のコントロールもできなくなりま

す。車を運転する際は、まず自身をコントロールできるように心がけてください。

- もしも、被害にあったら
- ・事故に遭わない場所に避難し、迷わず110番通報する。
 - ・危険なので、警察が到着するまで絶対に車外に出ない。
 - ・同乗者がいれば通報させ、場合によっては動画撮影をする。
 - ※証拠保全として、事前にドライブレコーダーを設置しておくことも非常に有効です。

あおり運転と 受け取られる3つの行為

- ①あおり行為(後方からの挑発行為)
 - ・前方の自動車に激しく接近してあおる
 - ・不必要にハイビームで照らす
 - ・執ようにクラクションを鳴らす
- ②幅寄せ行為
 - ・横から車体を極めて接近させる
- ③前に回ってからの急ブレーキ行為
 - ・危険な進路変更
 - ・左側から追い越す
 - ・不必要な急ブレーキ

※「自動車等を運転することが著しく道路における交通の危険を生じさせる恐れがあるとき」には、危険性帯有者として、点数制度による処分に行わない場合でも運転免許の停止処分が行われる場合があります。